

島根県がん対策推進計画（H25～H29年度）の取組み状況

分野	施策の方向性	取り組むべき対策	H 2 5 年度の取り組み内容・実績など
がんの1次予防（発生リスクの低減）	食生活や運動習慣等の生活習慣の改善	食生活の改善	【朝食の欠食や野菜不足、栄養バランスの偏り等の改善に向けて若い世代の体験を重視した取組を実施】 ・我が家の一流シェフin島根料理コンクール（11/24） ～中・高・大学生、専門学校生が対象～ ・「しまね食育まつり」での料理体験・料理教室（10/26、11/10） ・「地SUN地SHOWまつり」出展（11/24） ・食育体験活動に参加できる団体をホームページで公表 ・「自分でつくる弁当の日」（6/25）、健康づくり応援店店舗拡大 【食育広報】ＴＶ、新聞、街頭キャンペーン 【多分野、多機関等との連携で展開】 ・健康推進課・教育庁・農林水産部が連携、県・圏域・市町村・関係機関・団体が連携
		運動習慣の推進	・ロコモティブシンドロームの普及（全県・健康づくりフォーラム）（11/14） ・夏休み、早起き、体そう、朝ごはん、歯みがきチャレンジ事業（出雲・県央・益田圏域） ・まめでいきいき3分体操の普及、ちょこっとウオーキングチャレンジ事業（職場や地域で）（県央） ・元気アップまめなくん体操の普及（介護予防、地域で）（浜田） ・まめなウオーカー養成研修会（松江・雲南・出雲） ・ウオーキング大会（隠岐）
	たばこ対策の推進	受動喫煙の防止対策	・市町村庁舎や公民館等の敷地内禁煙・施設内禁煙の実施率は向上（全県） ・たばこの煙のない飲食店登録事業の拡大、たばこの煙のない理・美容店登録事業の拡大（全県） ・空気のきれいな施設の登録事業の拡大（松江、出雲、県央、益田）
		未成年者の喫煙防止の推進	・学校での禁煙防止教育を実施
		たばこをやめたい人への支援	・禁煙治療実施医療機関の情報提供を実施（健康推進課ホームページ）
		たばこ対策の普及啓発の推進	・世界禁煙デー（5/31）に合わせて街頭キャンペーン等を幅広い関係者と実施。 ・禁煙支援研修会で圏域、市町村、事業所のたばこ対策の取組紹介、禁煙者体験発表。（8/25） ・ＴＶ放送による啓発（5/27、5/15） ・圏域毎に、地域の特性に応じた取組を実施。 ・様々な機会を捉えて啓発を実施していく。 ・平成25年度内に「島根県たばこ対策指針」の改訂を行う。
	感染に起因するがんへの対策	肝炎に対する正しい知識の普及啓発	・日本肝炎デー（7/28）及び肝臓週間（7/22～28）がある7月を重点普及啓発月間として啓発を実施。 ・肝炎の正しい知識や県による無料検査の実施、検査受検促進等を新聞広告、テレビスポットＣＭ、テレビ出演、県ホームページ、電光掲示板放映等によりＰＲ。 ・市町村・保健所の肝炎対策担当者研修会を開催し広報を依頼。 ・県地域・職域連携健康づくり推進協議会において、各団体を通じ会報紙等へ広報依頼。
		肝炎ウイルス検査の受診促進	【県が行う肝炎ウイルス検査】 ・県が実施する肝炎無料検査を委託医療機関を拡大して実施。 ・出張肝炎無料検査と普及啓発イベントを出雲市内で実施。 ・昨年度の年間実績を大きく上まわる受検者数となった。 ・引き続き、啓発広報を行い受検者数の促進を図る。 【市町村が行う肝炎ウイルス検査】 ・市町村が実施する健康増進等事業及び市町村独自実施の人間ドック等での受診勧奨。 ・市町村担当者研修会及び担当者会議開催、取組好事例の紹介
		適切な肝炎医療の提供	・肝炎支援手帳を4000部作成し、医療機関、市町村、保健所等へ送付。検査陽性者への配布を要請依頼した。 ・かかりつけ医と肝臓専門医が連携し適切な医療の提供を図るための仕組みを検討していく。
		子宮頸がん予防ワクチン接種の推進	・国は、平成25年6月、ワクチン接種後にワクチンとの因果関係が否定できない副反応事例報告があったため、事例を検証し適切な情報提供ができるまでの期間、積極的な接種勧奨を一時的に中止するとした。 ・国の動向（予防接種ワクチン分科会副反応検討部会の審議状況）を注視していく。

分野	施策の方向性	取り組むべき対策	H 2 5 年度の取り組み内容・実績など
がんの2次予防（早期発見・早期治療）	がん検診受診者数の増加に向けた取組の推進	がん検診の普及啓発の推進	・幅広い関係者が一体となって全県的ながん征圧月間キャンペーン啓発活動を実施（9月）。（がん検診啓発サポーター、地区健康づくり協議会、公民館、婦人会、商工会、企業、マスコミ、病院、検診機関、健康長寿しまね推進会議構成団体、市町村、保健所、県庁等）※島根県がん対策推進議員連盟も参加。 ・がん検診受診率50%達成キャンペーン活動を実施（10月）。 ・鳥取県・島根県共同による民放テレビ3局テレビスポット啓発を実施。（7月） ・がん検診啓発サポーターによるがん体験談の講話を随時、実施。 ・来客・顧客への検診受診を呼びかけるがん検診啓発協力事業所の登録事業を随時、実施。登録は増加しており更に拡大を図る。 ・事業所への出前講座や事業主セミナーの実施。 ・島根がん対策キャンペーン「知ろう、語ろうがんのこと」（H25.12.22 浜田市に於いて開催）
		女性の乳がん、子宮がんの検診受診者増加に向けた取組の強化	・乳がん自己検診指導者が検診会場やキャンペーン活動等において乳がんに関する知識の普及や検診の重要性等の普及啓発、自己検診指導を実施。 ・乳がん自己検診指導者養成講座を実施。（1/18、1/29） ・女子大生による子宮頸がんの知識の普及啓発及びがん検診受診勧奨の実施。（6/8、9）大学祭、新聞での啓発を実施。 ・市町村が実施する時間外子宮がん検診への補助を実施。
		検診体制の整備	・乳がん検診受診機会の拡大のため検診機関及び医療機関に対してマンモグラフィ検診機器整備の補助を実施。 ・マンモグラフィ読影力向上のため読影医師や放射線技師を対象に講習会を開催。 ・自己検診技術を学ぶためのDVDを各保健所に配布し、地域での普及にかかるPRや希望者への貸し出しを要請した。
		未受診者・要精密検査者への受診勧奨	・平成24年度に3市で実施したコールリコールモデル事業の成果・課題をがん予防対策研修会発表し市町村での取組を要請した。市町村に国補助金の効果的活用による取組を促した。 ・市町村や検診機関を対象にがん予防対策研修会を開催し、市民グループの啓発活動や邑南町がん対策推進計画による取組などの先進事例を紹介し、市町村の取組を促した。（8/5）
	効果的ながん検診の実施	がん検診の精度管理や事業評価の実施	・保健所が乳がん精度管理委員会や市町村がん対策検討会を開催。 ・国のがん検診あり方検討会の動向を注視しながら生活習慣病検診管理指導協議会・各部会を開催 胃がん大腸がん部会（1/9） 子宮がん部会（3/6） 乳がん部会（1/22）
		効果的ながん検診を実施するためのデータ収集・分析	・がんの死亡、罹患、検診受診に関するデータ分析を保健環境科学研究所で行い関係会議で紹介。データ分析を継続実施する。

分野	施策の方向性	取り組むべき対策	H 2 5 年度の取り組み内容・実績など
がん医療の充実	がん医療連携体制の強化	拠点病院等のあり方検討及び情報提供の推進	・国の「拠点病院のあり方検討」の状況について情報収集し、拠点病院等へ情報提供を実施。 ・平成26年1月10日付け「がん診療連携拠点病院等の整備について」により、国から新たな指定要件等が示される。 ・県から拠点病院等を訪問（1月28日～2月10日）し、新たな指定要件等について説明 ・島根県がん診療ネットワーク協議会 - 日時：平成26年3月27日（木） - 場所：島根大学医学部本部棟 - 内容：各部会からの報告等 - 参加者：協議会参加病院長、参加病院事務担当者
		がん医療の地域連携体制の確保	・放射線治療支援ネットワークシステムの整備 - 西部地域の放射線治療体制の充実を図る観点から、島根大学医学部附属病院と浜田医療センター間で、オンラインで放射線治療計画を作成するシステムを構築 - 事業費：32,445千円（地域医療再生基金）
		地域連携クリティカルパスの推進	・がん診療ネットワーク協議会地域連携部会 - 日時：平成26年1月30日（木） - 場所：島根大学医学部本部棟 - 内容：各病院におけるパスの活用状況 - パスの普及啓発 - まめネット地域連携パス - 参加者：パス策定病院担当 ・地域連携パスの利用促進のための説明用DVDを作成（50枚） - 企画：県、ネットワーク協議会地域連携部会（協力：県立中央病院） - 事業費：554千円 - 配布先：パス策定病院、県医師会 - なお、DVDと同内容の動画ファイルをまめネット端末上で閲覧可能
	供お各機け医能る療の医機充療関実提に	チーム医療の体制整備	
		インフォームド・コンセント、セカンドオピニオンの体制整備	・セカンドオピニオンの活用について、「しまねのがんサポートブック」（平成26年3月発行）に記載
	手術療法、化学療法、放射線療法の推進及び医療従事者の育成	2次医療圏単位における医療連携体制の構築	
		がん医療従事者の育成支援	・がん診療連携拠点病院機能強化事業（国及び県補助） - 拠点病院の以下の活動の支援 - がん医療従事者研修 - 院内がん登録促進 - がん相談支援 - 普及啓発、情報提供 等 - 実施：5 拠点病院 25年度実績：31,001千円（3 病院分） ・がん診療連携推進病院等機能強化事業（県単） - 県指定の推進病院の活動支援 25年度実績：5,622千円 ・がん医療従事者育成支援事業（県単） - がん医療スタッフの研修会等参加支援 25年度実績：1,301千円（4 病院、延べ20名） ・がん専門看護師等緊急育成事業（県単） - がん専門看護師及び認定看護師の育成支援 25年度実績：1,224千円（3 病院、3名） ・がん看護体制整備事業（県単） - がん看護体制の機能向上のための外部コンサルを実施 25年度実績：1,155千円（2 病院） ・がん担当看護職員資質向上事業（県単） - がん精通した看護師を養成 25年度実績：1,000千円（5 病院、5名） （・がん募金活用事業（医療従事者養成支援）） ・拠点病院及び情報提供促進病院へ、国立がんセンターの研修について情報提供 ・がん拠点病院看護管理者との意見交換会 - 日時：平成25年9月11日（水） - 場所：ビックハート出雲 - 内容：看護関係事業について協議 - 出席者：看護協会、拠点病院看護部長、県担当者 ・薬剤師のためのオンコロジーセミナー - 日時：平成26年3月1日（土） - 場所：ビックハート出雲 - 内容：講演「経口分子標的抗がん剤の個別化アプローチ」 - 共催：県、島根県薬剤師研修協議会 ・がん患者の周術期口腔機能管理研修会 - 日時：平成25年12月8日（日） - 場所：島根県歯科医師会館 - 内容：講演「がん患者の周術期口腔機能管理」、講習会 - 主催：県、島根県歯科医師会

分野	施策の方向性	取り組むべき対策	H 2 5 年度の取り組み内容・実績など
		病理専門医の育成支援	
	5 大がん以外のがんに関する診療情報等の情報提供 小児がん以外のがん・小児がんの対策	5 大がん以外のがんに関する診療情報等の情報提供	
		小児がんの診療体制・医療連携体制の構築	・ 2 5 年 7 月、小児がん拠点病院である広島大学病院と中四国の 1 6 病院により「小児がん中国・四国ネットワーク会議」が発足。月 1 回、テレビ会議により開催。 ・ 2 6 年 1 月以降、上記ネットワーク会議へ各県担当者も議題に応じて参加。
		小児がん患者及び家族への支援	・ 小児がん患者の支援、支援制度について、「しまねのがんサポートブック」（平成 2 6 年 3 月発行）に記載（第 5 部「子どもの支援について」）
		小児がんに関する普及啓発の推進	・ 県ホームページに小児がんについて掲載
		血液がん患者に対する支援	・ 島根県骨髄バンク登録推進指針の策定（期間：H 2 6 年度～H 2 9 年度） ・ 献血併行型ドナー登録会、骨髄バンク単独のドナー登録会（隠岐）の実施 ・ 普及啓発事業の実施
緩和ケアの推進	緩和ケア者の携わる医療従事者の育成	緩和ケアの基本的な技術等習得するための研修会の実施	・ 医師に対する緩和ケア研修会の開催（各拠点病院主催 6 回実施） ・ 医師以外の医療従事者に対する緩和ケア研修会の開催（上記と同時開催） ・ 隠岐会場での上記研修会を県主催で開催（H25. 9 月） ・ H25 受講者数 医師 83 名 コメディカルスタッフ 51 名
		緩和ケアに携わる医療従事者を育成するための各種支援の実施	・ 緩和ケアアドバイザー養成研修事業の継続実施 26 名受講
	在宅における緩和ケア提供体制の推進	2 次医療圏における在宅を含めた緩和ケア提供体制の整備	・ 各保健所が事務局となる「緩和ケア検討会」や「緩和ケアネットワーク会議」等の連携会議を開催。 ・ 在宅緩和ケアに係る圏域内情報収集等による提供体制の整備に向けた検討の実施。
		県全体における在宅を含めた総合的な緩和ケアの推進	・ 年度末に県緩和ケア総合推進委員会を開催 ・ 緩和ケア提供体制の確立を目指し、在宅医療の推進等関連事業との連携調整を図る。
	緩和ケアの普及啓発	緩和ケアを普及啓発するための講演会等の実施	・ 各圏域における研修会等の企画調整・実施（医療機関、保健所等主催）

分野	施策の方向性	取り組むべき対策	H 2 5 年度の取り組み内容・実績など
患者・家族等への支援	がん相談支援体制の充実	がん相談支援センターの認知度向上対策の強化及び相談支援体制の充実	■「しまねのがんサポートブック」の作成 ■島根県がん診療ネットワーク協議会がん相談部会において、がん相談支援センターの啓発資料を作成し、地域医療や介護を担う専門職の方を対象に普及啓発を実施 ■各種イベントでのブース出展等
		がん情報提供促進病院における相談機能の向上	■県内でがん相談に携わる医療従事者を対象とした研修会を開催（※島根県立大学出雲キャンパスへの委託事業） 7/20 東部地区研修会（参加者41名） 8/24 西部地区研修会（豪雨により中止） 10/20 中央研修会（参加者51名）
		ピアサポートの充実	■島根県がんピアサポーター養成研修（※島根県立大学出雲キャンパスへの委託事業） H24年度：東部地区で開催（研修修了者13名） H25年度：西部地区で開催（研修終了者 7名） ■島根県がんピアサポーター相談会 1/23松江市立病院 相談者 4件（5名） 2/ 2ビッグハート出雲 相談者 2件（4名） 計 6件（9名）
	がん患者団体等への支援	がん患者団体等についての情報提供の充実	■「しまねのがんサポートブック」の作成 ■県ホームページ「しまねのがん対策」にサロン情報を掲載
		患者・家族との意見交換会の実施	■圏域別意見交換会 ① 12/17隠岐島後会場（隠岐病院） ② 12/18隠岐島前会場（隠岐島前病院） ③ 1/17県央会場（県央保健所） ④ 1/21松江会場（松江保健所） ⑤ 1/27益田会場（益田赤十字病院） ⑥ 1/31出雲会場（出雲保健所） ⑦ 2/ 4雲南会場（雲南保健所） ⑧ 2/ 5浜田会場（浜田保健所） ■県全体意見交換会・交流会 3/7バルメイト出雲 ■がん患者団体等と拠点病院長等の意見交換会 3/27島根大学医学部附属病院
	がん患者の就労を含めた社会的な問題への対応	事業所等への周知や働きかけ	■中小企業支援団体等を訪問し状況を確認 ■関係する会議等で、「がん患者と就労」について情報提供
		就労等の問題に関する相談支援体制の整備	■労働局等の関係機関を訪問し状況を確認 ■相談先及び現時点の支援制度等についてサポートブックに記載
		就労に関するニーズや課題等の調査	
		患者の経済的負担を軽減するための支援	■がん先進医療費利子補給事業（がん対策募金による）の実施

分野	施策の方向性	取り組むべき対策	H 2 5 年度の取り組み内容・実績など
がん登録の推進・活用	がん登録の推進	院内がん登録の実施医療機関の促進	・ H25年度第 1 回がん登録実務者研修会の実施 (9/20) ・ H25年度第 2 回がん登録実務者研修会の実施 (1/25) ・ 院内がん登録未実施の病院に対して、参加を依頼
		地域がん登録の精度向上	・ H25年度第 1 回がん登録実務者研修会の実施 (9/20) ・ H25年度第 2 回がん登録実務者研修会の実施 (1/25) ・ 地域がん登録未実施の病院に対して、参加を依頼
	がん登録の活用	地域がん登録の周知	・ 県ホームページで掲載
		がん登録データの分析体制の構築	・ 島根県のがん登録（平成 2 2 年集計）を公開 ・ がん登録データの分析体制の構築検討（保健環境科学研究所等との連携）

分野	施策の方向性	取り組むべき対策	H 2 5 年度の取り組み内容・実績など
がんに関する普及啓発・情報提供の推進	がんに関する普及啓発の推進	がんに関する知識などの普及啓発の推進	■がん征圧月間（9月）キャンペーン啓発活動の実施 各種講演会・イベント、街頭キャンペーン、広報など ■島根がん対策キャンペーン「知ろう、語ろうがんのこと」の開催 12/22 浜田市総合福祉センター（入場者数125人）
		幅広い関係者と連携した啓発活動の実施	■がん検診啓発サポーターによる活動（がん体験談の講話など）の実施。 ■がん検診啓発協力事業所の登録事業の実施
	がんに関する情報提供の促進	県及び市町村による情報提供の充実	■県ホームページ「しまねのがん対策」の情報更新
		ホームページ以外のメディア等による情報提供	■県の広報媒体（民放テレビ局等）を活用した啓発の実施 ■新聞社の協力による「がん検診率向上キャンペーン」の実施 ■がん検診等の啓発チラシの作成及び配布 ■「しまねのがんサポートブック」の作成
		医療機関からの情報提供の促進	■拠点病院等で開催される公開講座等の情報を県ホームページ「しまねのがん対策」に掲載
		患者が必要とする情報の提供	■「しまねのがんサポートブック」の作成
		患者・家族の学習環境の整備	■県立図書館におけるがん関連図書の整備（204冊） 累計 1, 224冊

分野	施策の方向性	取り組むべき対策	H 2 5 年度の取り組み内容・実績など
がんに関する教育・研究の推進	子どもに対するがん教育	生活習慣の正しい知識と適切な自己管理能力の習得	【教員へのがん教育の周知】 ・健康教育（学校保健）研修会にて保健主事を対象に説明及び取組要請（7/2. 3. 4） ・養護教諭研修において説明及び取組要請（7/5. 12. 30） ・私立学校長会議において説明及び取組要請（9/4） ・地域の人材（がん検診啓発サポーター等）や教材（DVD、がん統計等）に関する情報提供機関紹介等 ・保健だより記事の提供（保健体育課健康づくり推進室ホームページ）
		命の大切さを学び病気と闘う人に対する理解と意識づくり	・小学校、高等学校から依頼を受けて、がん検診啓発サポーター・保健所・学校が連携して行う子どもたちへのがん教育が始まった。 ・がん教育漫画本「がんのひみつ」を子ども達が集う機関等に配布。
	大学におけるがん医療従事者の育成・研究の推進	がん専門医等医療従事者の育成	<島根大学医学部> 島根大学がん医療従事者研修会 ・日時：平成25年9月5日 内容：講演「肝癌における診断と治療」 実施部署：肝臓内科 ・日時：平成25年10月1日 内容：講演「緩和ケアの真髄と実践」 実施部署：緩和ケアセンター ・日時：平成25年10月22日 内容：講演「機能的口腔ケア」 実施部署：歯科口腔外科 ・日時：平成26年1月23日 内容：講演「分子標的治療薬の副作用対策」 実施部署：がんプロフェッショナル養成プラン <島根県立大学出雲キャンパス> がんサロン訪問や検診の啓発活動を共に行い、また、サロン関係者を講師とする招致講義「がんと共に生きる」を毎年開催し、本県における健康課題やがん患者を理解する機会とした。
		がんの臨床研究等の推進	